



平成24年5月15日

各位

会社名 株式会社 福島銀行
代表者名 取締役社長 森川英治
(コード番号 8562 東証第1部)
問合せ先 取締役企画本部長 久能 敏光
(TEL 024-525-2525)

新中期経営計画の策定について

当行は、平成24年度から平成26年度までの3年間を計画期間とする新中期経営計画「ふくぎん 本気(マジ)宣言」を策定しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 名称

「ふくぎん 本気(マジ)宣言」

2. 期間

平成24年4月～平成27年3月

3. 目指す姿

「真面目にがんばっている人を 真面目に応援する 真面目な銀行」

真面目にがんばっている人

人生や事業に真剣に向き合い、夢や目標の実現に向かって努力している人

真面目に応援する

お客様としっかり向き合い、真にお客様の利益を考え、お客様をサポートする

真面目な銀行

高い志と倫理観を持ち、堅実経営に徹する

真面目にがんばっている人たちが抱える問題や悩み、不満の解決、希望の実現に向けてお客様をサポートすることを当行の使命とし、お客様に満足していただくことによって受ける報酬を利益の源泉にしていきたいと考えております。

4. 基本方針

- ◇ 新しい福島創造への積極的貢献
- ◇ 「お客様本位」の徹底
- ◇ 地域のお客様との取引拡大と深化
- ◇ 安定した収益力と強固な財務基盤の実現
- ◇ 社会貢献への取組み強化

5. 重点施策

新しい福島創造への積極的貢献

- 企業の復興・再生支援
- 事業の創業、拡大、継続、承継への支援
- 個人と企業の自立支援

「お客様本位」の徹底

- お客様目線に立った取組みの一層の推進
- お客様の夢・目標実現を手助けする最適な金融サービスの提供
- 高度化するお客様のニーズに応えるための方策の研究と実践

地域のお客様との取引拡大と深化

- 相談機能の充実による取引先との関係強化
- 法人および個人の顧客基盤の拡大
- 経営セミナーなどによるお客様への情報提供

安定した収益力と強固な財務基盤の実現

- 最終年度の業務純益35億円、当期純利益を25億円へ
- 3年間で自己資本比率10%とTier I比率8%を確保
- 最終年度の事業性融資先数を8,500先に

社会貢献への取組み強化

- 環境保護活動へのさらなる取組み
- ハンディキャップを抱える人々の自立と活躍の場拡大のための配慮と支援
- 地域貢献活動への取組み強化

以上